

大館イベント情報

開催日	イベント情報	お問合せ先 (電話番号)	内 容
2010年8月1日(日) ～ 2010年8月22日(日)	平成22年度 第5回 大葛金山ふるさと館 企画展 「日本の滝Part1」 写真展	比内ベニヤマ荘 0186-57-2324	〔出展者〕佐藤俊正さん 2000年「フォトガイド名瀑紀行あきた滝300」を発刊するなど、県内では滝の写真で右に出る人はいない。県庁退職後は、日本全国の滝を巡り今回はPart1の個展であります。 〔展示時間〕午前9時～午後4時 〔展示会場〕大葛金山ふるさと館(比内ベニヤマ荘向い) 〔料 金〕無料
2010年8月13日(木)	中野七夕	比内総合支所 産業課 産業振興課 0186-43-7096	戦国末期の永禄2年(1559)に、浅利勝頼が中野城を築いた頃から始まったといわれる迎え盆行事で、毎年8月13日の夜に行われます。昭和10年代からいったん途絶えましたが、昭和52年(1972年)に地元の熱意で復活しました。各家々で手作りした小ぶりの絵灯ろうに火を灯し、竹ざおに竿灯風に組あげたものを大太鼓を叩きながら、町内を練り歩きます。
2010年8月14日(土) ※小雨決行・大雨中止	第25回全国鮎つり大会	田代漁業協同組合 0186-54-2317(事) 0186-54-2558(組)	大館市の夏は、大鮎の里として全国に知られる米代川、早口川及び岩瀬川を舞台に開催されます。全国の太公望たちが多数参加し、大鮎を求めて腕と技が競い合われます。
2010年8月17日	扇田盆踊り (ハッタギ踊り)	大館市 比内総合支所 産業課 産業振興係 0186-43-7096	8月17-18日。浅利氏がはじめたと伝えられる祖先供養の踊りです。一種独特の振りをもつ踊りで、バツが飛び跳ねる様子に似ていることから「ハッタギ踊り」と呼ばれています。
2010年8月16日(月)	大館大文字まつり	大館市商工観光課 0186-43-7072	大館大文字まつりは大館市の夏の風物詩です。お盆の帰省客で賑わう8月16日、次代を担う小学生による金管バンドのパレード、まつりのテーマソングに乗せた「大文字おどり」に始まり、夜には市内中央部を流れる長木川で燈籠流し、花火大会が繰り広げられる中、大文字に点火され、まつりは最高潮を迎えます。 大文字焼きは、昭和43年、市のシンボルである鳳凰山(520メートル)に、当時の石川芳男市長揮毫による巨大な大の字が刻まれ、同年夏から大文字焼きが行われるようになりました。先人への感謝とともに、火によって神聖を獲得し、市民生活の安全と市勢発展の願いが込められています。 大文字は1個120メートル、2個180メートル、3個150メートル、火床は98箇所構成されています。急峻な山肌に聳えたつ大文字は日本一の大きさと美しさを誇り、雪深い厳冬期を除き、四季を通じてその姿を望むことができます。
平成22年8月21日(土)	第45回 大鮎の里ふるさとまつり	大館北秋商工会田代支所 0186-54-2256	帰省者と共に、盆踊りや打ち上げ花火などを楽しむ恒例の夏祭りです。ゲームやカヌー体験、鮎の掴み取りなど数々のイベントを企画しております。また、「メッセージ付き花火」も打ち上げられます。お孫さんのご出産祝い、成人式の記念に、「花火」を打ち上げる事も出来ます。記念にいかがでしょうか。
平成22年9月10日(金)～		大館神明社祭典実行委員 事務局	「雨祭り」の異名のある神明社祭典ですが、401余年間脈々と続いているお祭りです。今も昔も大館っ子の血を最高に沸き立たせるお祭りは、

11日(土)	大館神社祭典	大館市中神明町1-5 大館神社内 0186-42-9933	『大館神社祭典』をおいて他にないでしょう。 子供みこしから町内の役員、踊り方・囃子方を乗せた豪華な曳き山車まで、 大小30弱のみこし、山車が各町内を巡行します。
平成22年9月18日(土)～ 19日(日)	第25回 十ノ瀬山ハンググライダー大会	かもしかカップ実行委員会事務局 0186-48-2319	田代地域にそびえる十ノ瀬山(標高658m)はハンググライダーのフライトに適した環境とされ、毎年9月に開催している「十ノ瀬山ハンググライダー大会「かもしかカップ」では、全国のハンググライダー愛好会達がダイナミックなフライトを披露し、鳥人たちによる空中での飛行技術が競い合われます。